

2学年だより 「飛躍」 6月

2年生最初の大きな学年行事の「職場体験学習」が終了しました。御家庭の皆様にも御協力をいただき、ありがとうございました。2年生全員が、それぞれの事業所で、緊張しながらも礼儀正しくマナーを守り、一生懸命に職業体験をすることができました。多くの事業所から、よく頑張っていたとのお褒めの言葉をいただきました。それぞれ仕事のやりがいや喜び、大変さやきつさを学ぶことができ、将来の進路選択に当たって有意義な体験学習になったと思います。

今後は、お世話になった事業所の方々に「御礼の手紙」を書いて提出し、体験してきた内容を詳しく「職場体験新聞」にまとめて発表する活動に入っています。制作した新聞は、東中祭で展示し、また冊子にまとめたいと考えています。この体験学習を、今後の様々な進路学習に結びつけて、更なる成果をあげていきたいと思います。

職場体験学習が終わると、1学期期末テスト、そしていよいよ合唱コンクールとなります。行事が続きますが、職員一同、生徒たちと共に頑張っていきます。



<合唱コンクール「クラスの曲が決定！」>

7月5日(金)に栃木市栃木文化会館大ホールで開催される「合唱コンクール」の各クラスの曲が決定しました。また、合唱コンクール実行委員、指揮者・伴奏者・パートリーダー等も決定し、各クラスでの練習が次第に熱くなっています。昨年度の合唱コンクール以上の盛り上がりを実感します。ぜひ会場に足をお運びいただき、生徒たちの感動の合唱を聴いていただけたらと思います。

学級	曲目	指揮者	伴奏者	実行委員
2年1組	予感	白石 幸寛	高岩 佑衣	野口 奈穂・渡邊 菜々
2年2組	心の瞳	飯田 大聖	福田 光紗	上原萌瑛実・平井 優香
2年3組	信じる	坂本 萌	鈴木 智也	柿沼うらら・手島 瑞希



☆ 合唱コンクールに向けての抱負 ☆

合唱コンクールは、今年度初めての学校行事であり、クラスの仲間と団結できる絶好のチャンスだと思います。合唱は、一生懸命に頑張るからこそ、達成感や感動が生まれます。一人一人が全力で仲間のために頑張り、31人の心が一つになるようにしていきたいです。
(2-1 渡邊 菜々)

私たちは今、パートリーダーを中心に、優勝を目指して毎日練習を頑張っています。2年2組は、4年連続で「心の瞳」を歌っていて、4年連続で学年優勝しているそうです。これからもっとたくさん練習して、2年2組「心の瞳」5連覇を目指して頑張りたいと思います。
(2-2 平井 優香)

私は合唱コンクールに向けて、積極的にクラス全体をサポートていきたいと思っています。クラスで力を合わせて行う最初の行事なので、結果がどうであれ、悔いの残らないよう練習したいです。充実感や達成感の得られる行事にしていきたいです。
(2-3 柿沼 うらら)

<今後の行事予定>

6月	26水・27木・28金：	1学期期末テスト	28金：	2年PTA研修会
7月	3水：	薬物乱用防止教室	5金：	合唱コンクール
	11木：	思春期講演会	18木：	大掃除
	20土・21日・22月：	地区総体大会	19金：	終業式
	23火・24水・25木・31水：	家庭訪問		



※ 6月28日(金)は、過日ご案内したとおり、2学年PTA研修会を開催します。
(14:10～授業参観 15:05～学年懇談会) どうぞよろしくお願ひします。

<6月13日(木)14日(金)15日(土)職場体験学習！！>

☆ 職場体験学習の様子(少なくてすみません！？) ☆



☆ 職場体験学習の感想 ☆

僕は、自衛隊に行きました。初日は、実際に基本訓練をさせてもらいました。2日目は、管制塔に行って指令の様子を見たり、ヘリコプターの格納庫に行ってコックピットを見たりしました。管制塔の仕事は、極めて重要なと聞きました。自衛隊は、色々な意味で、人や地域や国の役に立っていると実感しました。
(2-1 苗木 航祐)

僕は、栃木中央小学校に行きました。算数の丸付け、プレート作り、バスケットボールの審判などを体験しました。昼休みには、5年3組のみんなと「ケイトロ」をやり、とても楽しかったです。2日目には、中学校について質問されました。部活動の質問が多く、小学生は中学の部活動を楽しみにしていました。
(2-2 池田 至恩)

僕は、つくし調剤薬局に行きました。この体験で、将来仕事をしていく上で必要なことを、たくさん教えていただきました。体験する前は、職業についてあまり深く考えたことはありませんでしたが、この行事で様々な仕事への関心が湧いてきました。貴重な経験ができたことに感謝します。
(2-3 杉浦 正太郎)

☆

私は、いまいすみ保育園に行きました。保育士の仕事の大変さが、よくわかりました。子どもに次々に話しかけられて、それらすべてに対応したり、言うことがきけない子に対して注意をしたりと、とても忙しそうでした。私も体験して大変でしたが、子どもに笑顔で話しかけられたときは、とても嬉しかったです。
(2-1 大森 未奈)

私は、はこのもり保育園に行きました。子どもたちの年齢によって、学ばせる内容や保育士がしてあげる内容が変わるということが、よくわかりました。私が一番心に残ったのは、子どもたちが「沙椰先生、一緒に遊ぼう。」と声をかけてくれたことです。働くことの喜びと大変さが、この2日間でよく分かりました。
(2-2 富田 沙椰)

私は、不二家に行きました。主にフロントの仕事、キッチンの仕事を体験しました。普段なかなかできない内容を体験できたので、とてもよかったです。実際にケーキを作ったり、料理を作ることもできたので、嬉しい気持ちでいっぱいです。将来について、いろいろと考えることができます。
(2-3 川崎 彩奈)